

イーテクノ(株)殿

リーダーシップ入門

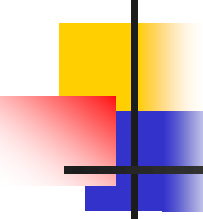
平成23年11月18日

NPO法人マイスターネット理事長
University of Leadership Studies教授
橋本壽之



自己紹介

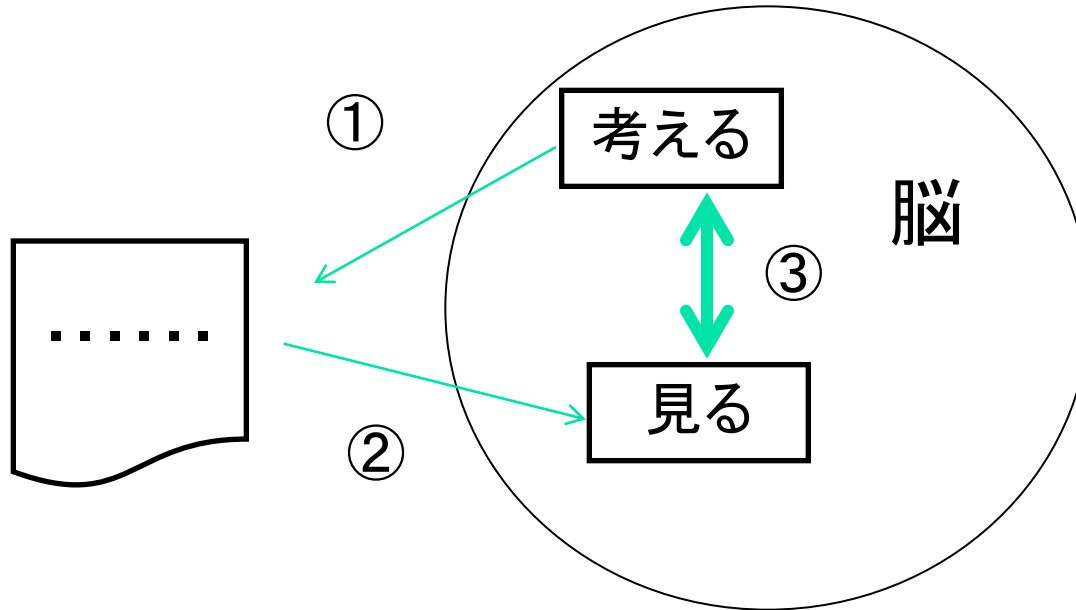
- オハイオ州立大学教授P・ハーシィ博士開発の、「状況対応リーダーシップ®」のファシリテータ、研修教材の開発に従事
- P・ハーシィ博士が主任教授を務めるe-learning大学院University of Leadership Studiesに入学。博士号取得後、同大学院の教授に就任。
- 「リーダーシップ研究@湘南 & CA」講座を主催。
 - http://meisternet.at.webry.info/201104/article_8.html
 - 状況対応リーダーシップ®は株式会社シーエルエスの登録商標です



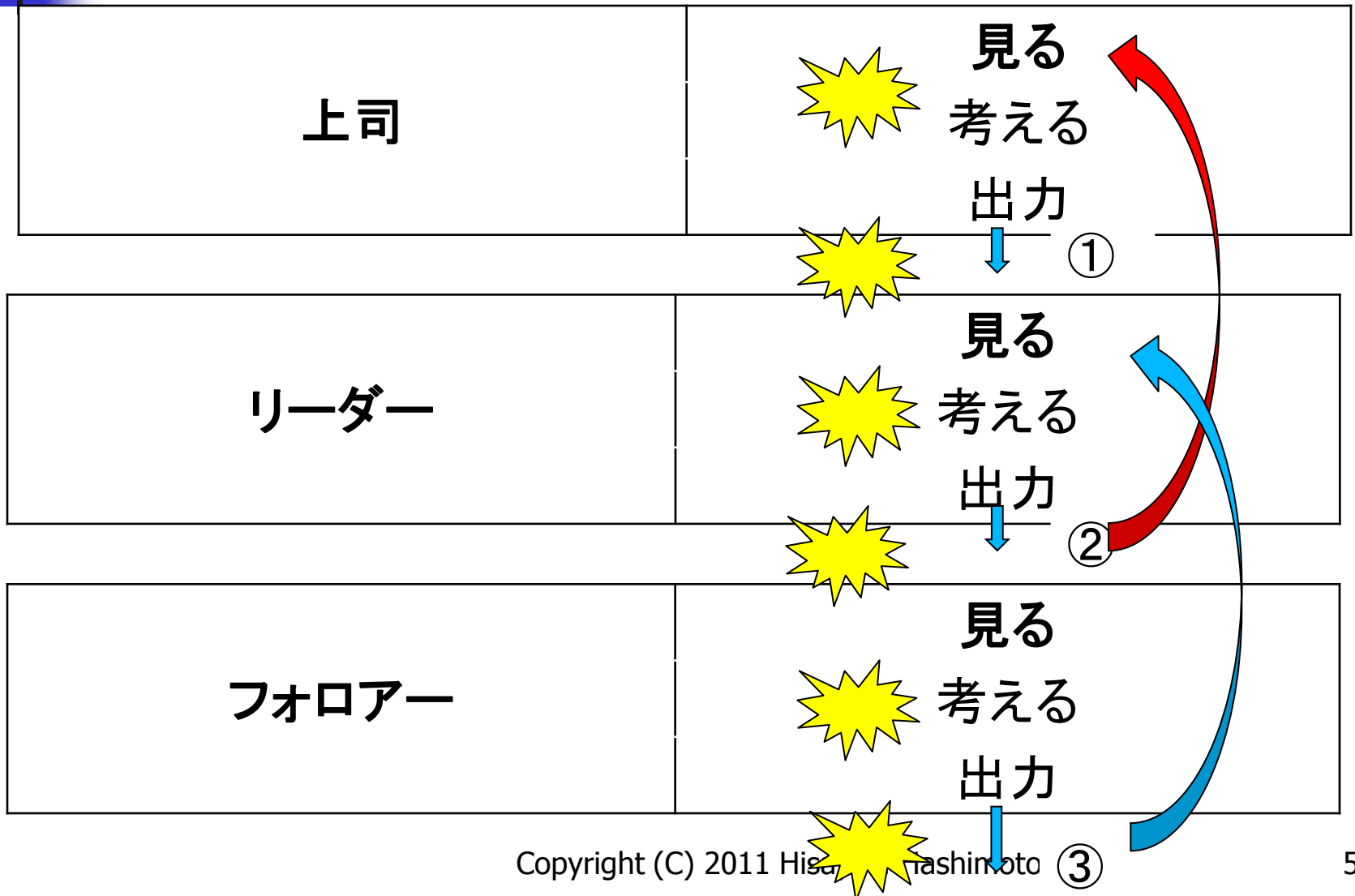
本日のテーマ

- コミュニケーションの難しさ
- リーダーシップ：他者
- リーダーシップ：自分自身

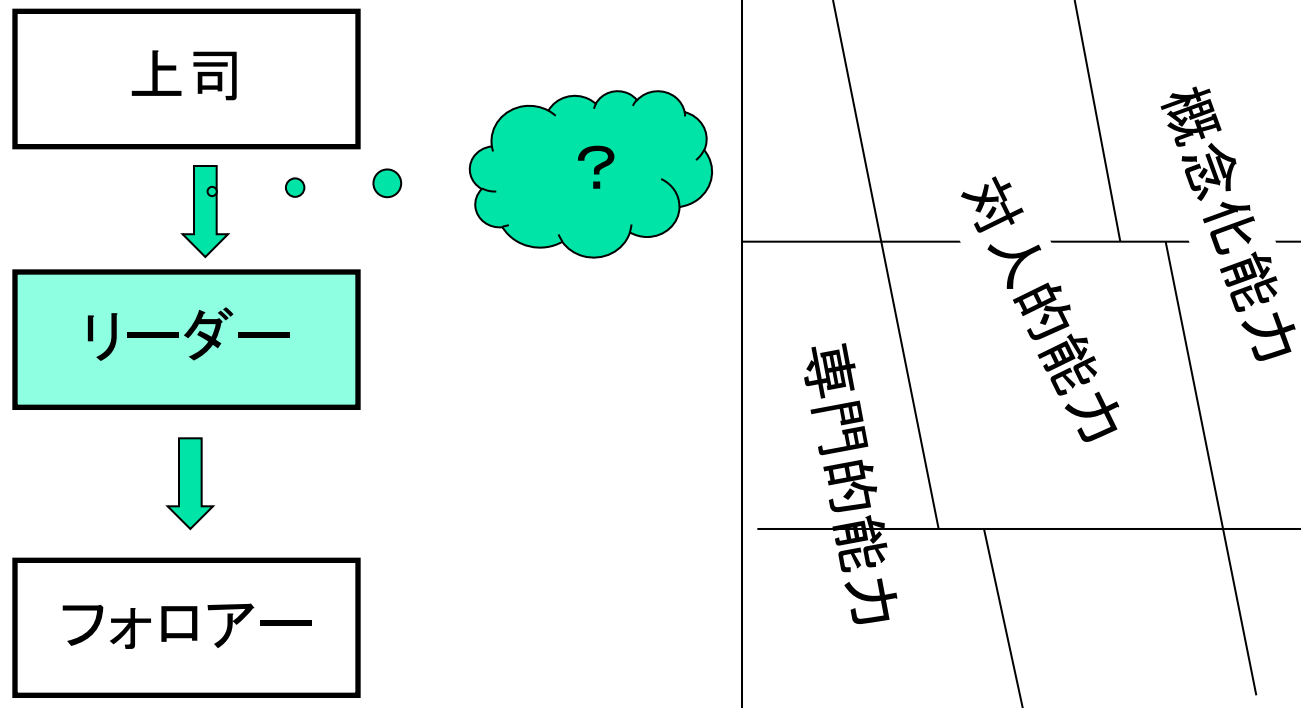
考える脳vs見る脳



組織における情報伝達



階層毎に必要なとされる能力



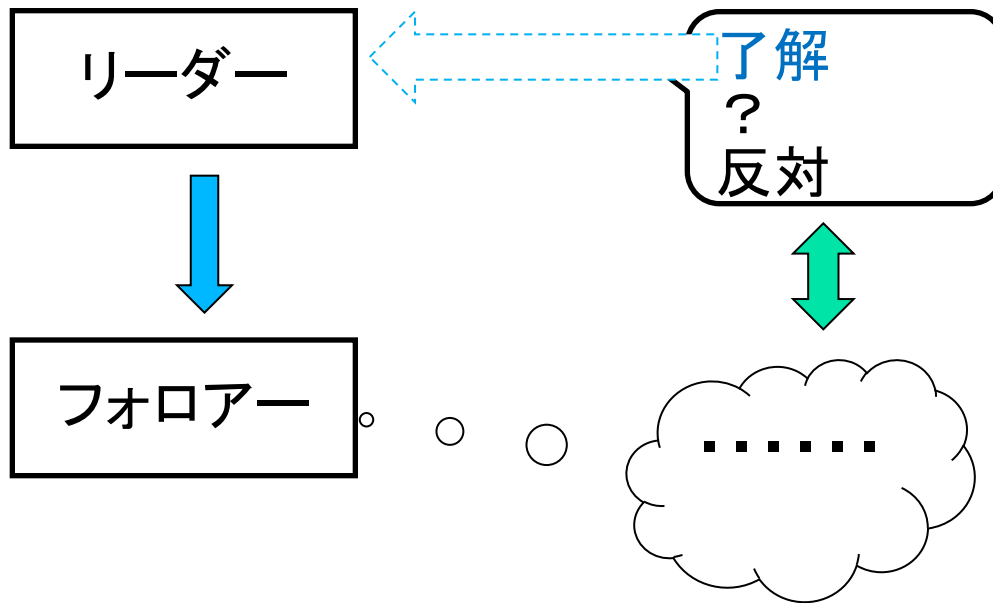
行動科学の展開p.13より



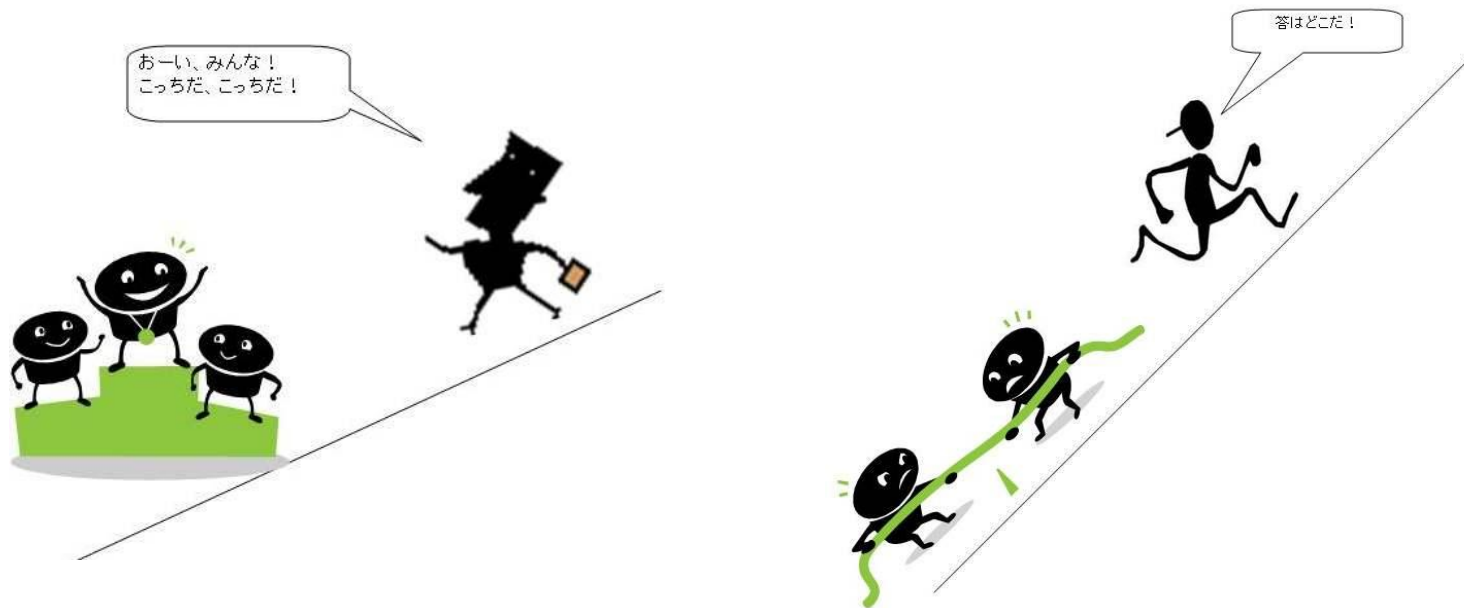
指示の与え方

- 自分自身でよく理解し、整理する
 - 概念化・具体化
- 相手が理解し、やる気が起きる表現をする
 - 論理＋感情
- 相手の理解を確認する
 - 質問・記述

沈黙の意味



これからのリーダーシップ



他者に働きかける
リーダーシップ

自分自身に働きかけ
るリーダーシップ



リーダーシップ：自分自身

- これからは高度成長に乗ったマス力ではなく、個人力で勝負する社会になる
- リーダーシップとは、私たち一人一人が自分の生き方、生き様を問うこと
- リーダーとはフォロアーを導く人ではなく、振り返ると人がついてくる人



リスクへの対応

- 自覚しない危険
 - 内向き、不勉強
- 対策に着手: 失敗の危険を恐れずに挑戦
 - 火は小さい内に消せ、先手必勝
- 放置: 取り返しのつかない被害を蒙る危険
 - ゆでガエル・シンドローム
 - 結果的には大きなツケが



不連続な社会への対応

- **グローバル化**
 - 世界に流通する英語フリーソフト、最新情報
 - グローバル・イングリッシュ(非英語圏の英語)
- **知識集積から創造性の開発**
 - Input学習からoutput学習へ
 - 抽象化、比較検討、独自の視点
- **個の確立**
 - 人生観・哲学: 目標人物の伝記・著作を読む

米国で博士号を取得する 留学生の推移：産経新聞





参考文献

- P.ハーシィ他著, 山本成二・山本あづさ共訳 (2000)『行動科学の展開・新版』生産性出版
 - 奥村 昭博(2004)『たかがMBAされどMBA ビジネス最前線11人の勇気ある仕事選び』
 - 野田智義他 (2007)『リーダーシップの旅 見えないものを見る』光文社新書
 - 酒井 穰(2011)『リーダーシップでいちばん大切なこと』日本能率協会マネジメントセンター
 - 茂木健一郎 (2005)『脳と創造性 「この私」というクオリアへ』PHPエディターズ・グループ
 - 橋本壽之 (2011)『創造のロードマップとリーダーシップ』リーダーシップ研究大学 ULS 出版
- http://www.dlmarket.jp/product_info.php/page/1/products_id/157075